

平成26年度厚生労働省社会保障審議会推薦の
児童福祉文化財に落語家、芸人では初めて認定され、
その中でも特に優秀な作品として
『特別推薦』に認定、表彰されました!!

国際コメディアン

SHOFUKUTEI KAKUSHOW



益々進化しています!

笑福亭鶴笑と 笑音の大爆笑寄席

パペット落語「スーパー西遊記」

小さい子から大人まで理屈抜きに笑えます!
笑いの数がケタはずれ!!

番組構成

- ① 落語解説 小話(鶴笑)
- ② 古典落語 (笑音)
- ③ 寄席の色物 (鶴笑)
- ④ へんてこ学校 (笑音)
- ⑤ パペット落語

スーパー西遊記(鶴笑)

※寄席の色物には「紙切り」
「南京玉すだれ」などを含みます。



全国各地で大人気の
笑福亭鶴笑と
小学校教師を辞め
師匠に弟子入りした
変わり種の新進落語家、
笑福亭笑音との
大爆笑寄席



世界45カ国、110都市…
世界を笑わせたパペット落語。

パペット落語って何～?

その型破りなステージを
ぜひ一度ご覧ください。

漫才などの演芸におされ、落語という伝統芸能が、すこしづつ廃れていく。そんな危機感を抱きながら落語を続けていた鶴笑。若い人からお年寄りまで、みんなに楽しんでもらえる落語ができれば……。そんな思いであみ出した落語が、このパペット落語です。今までの落語をよりビジュアル的に楽しめる。

言葉の壁をなくし、世界の人々にも見てもらえる。世代を超えた落語の発展と国境を超えた世界を目指し、パペット落語は誕生しました。おかげさまで今までいろんなメディアで紹介していただきました。

笑福亭鶴笑プロフィール

1984年笑福亭松鶴に入門。1993年ABCお笑いグランプリ優秀新人賞 受賞。2003年芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。2008年繁昌亭大賞爆笑賞 受賞。
シンガポールやロンドンを拠点に、世界中で公演活動を行う。南アフリカではスワヒリ語を交えて現地の民話を落語化しメディアの注目を集める。2006年にNPO法人「国境なき芸能団」代表となる。日本人初、世界三大コメディフェスティバル制覇。2007年ドミニカ共和国、2008年ブラジル、2010年イラクにて公演。現在は大阪在住。最近ではNHK BS-1「はっと@アジア」で特集される。
2012年～現在 兵庫県朝来市の観光大使となる。2013年フランス・アビニヨンのコメディフェスティバルに参加。2014年6月はペルー、アルゼンチン公演、8月はアフガニスタンに笑いを届けに行きました。

笑福亭笑音プロフィール

元小学校教諭。芸人になる夢を追い、教職を辞して笑福亭鶴笑に弟子入り。
教員時代には校内に落語クラブを立ち上げ、児童とともに介護施設などでボランティア公演を行う。全校児童350人中、約100人が所属する人気クラブへと成長させた。生徒達を連れ老人施設等に慰問公演を行い大変喜ばれる。不登校児童が落語を通して学校の人気物になったり生徒がどんどん積極的になった経験から落語の素晴らしさ、必要性も説いている。
現在は落語にとどまらず、日用品で作った“へんてこ楽器”の演奏や、あやつり人形による獅子舞など、独自の表現で観客を楽しませている。



ワールドアサンテファミリー倶楽部
アサンテプランがより大きく生まれ変わりました。
国際交流をテーマに様々な国との草の根交流、
民間大使として益々幅広く活動の場を広げて行きます。

制作:ワールドアサンテファミリー倶楽部
Tel.045-567-1016
Fax.045-515-0723